

No. 95

2016

11月15日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
下井美紀男
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

吹く風さわやかな秋晴れ！
萩の郷文化祭り ふれあい広場
消防ふれあい広場 開催！



長雨が続き本格的な秋の訪れが待たれていた十月十五日・十六日の両日、好天に恵まれ下市田区の「萩の郷文化祭り」、「消防ふれあい広場」、「萩の郷ふれあい広場」が開催されました。

十五日は午後から「消防ふれあい広場」が行われ、第一分団の皆様より子どもさん達に貴重な消防体験をさせて頂きました。

館内では区民の皆様の作品展示、来年から始まるNHK大河ドラマ『おんな城主直虎』にまつわる資料の展示、屋外では盆栽・菊の展示があり大勢の皆様にご覧頂きました。

翌十六日は七十五歳以上の皆様、百五名をお招きして「萩の郷ふれあい広場」を行いました。

会場入りした皆様は抹茶の接待を受け、午前中は昨年秋、御柱の山出しから始まった一連の『式年御柱祭』のビデオ上映を行い、皆様、真剣にご覧頂きました。

式典では下市田区内にお住まいの喜寿・米寿・卒寿以上の皆様百五十七名に下井区長より記念品が贈呈されました。

昼食をとりご歓談後はステージ発表で吹奏楽・篠笛・フラダンス・踊りを楽しみ、最後に参加者全員で『信濃の国』の大合唱をし、楽しいひとときを過ごしました。

区の情勢について

区長 下井美紀男

今年もいくつもの台風が到来し各地に豪雨災害がありました。春には熊本の地震、この秋は北の大地、北海道で大水害でした。こうした自然災害のたびに被災地への思いとともに防災について自らを確かめたいと思います。

さて、新しい情勢で土地利用計画において下市田河原に、工業用地としての動きがありこのほど町からの構想として、多様な産業の誘致というこ

と、またリニアのガイドウェイの製作工場や置き場用地の照会があり県へ候補地として報告がなされています。

新しい話題ですが、平安から中世後期まで五百年を市田郷を支配した郷土の祖、松岡氏と遠江の井伊家との縁が大河ドラマになり「松岡城址秋を観る会」に是非参加して郷土の歴史に親しむが良

いでしょう。

れました。あくまでも申請という段階で、今後は地元

議がなされていくものと承知しております。

次に木遣り喇叭保存会について、今年は式年御柱祭が区民の皆様一体となつて元気に躍動に満ちたお祭りを演出していただきました。そこで区では御柱祭の大切な演出役

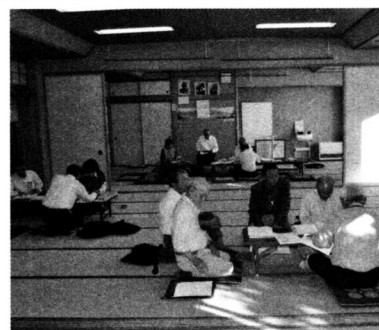
でもある木遣り唄と喇叭の共演を郷土芸能として尊び、地域と区民の活力につながる区民祭として高揚せしめるため、獅子舞芸能保存とともに保存

会に位置付け、通年で練習などと会員募集も含めて活動をして発表会も行うこととしました。萩の郷にふさわしい歌詞も期待したいと思ひます。

新しい話題ですが、平安から中世後期まで五百年を市田郷を支配した郷土の祖、松岡氏と遠江の井伊家との縁が大河ドラマになり「松岡城址秋を観る会」に是非参加して郷土の歴史に親しむが良

中間決算監査報告

監査委員長 松村 一



十月二十日午後三時より、下市田区・公民館下市田支館・萩山神社の平成二十八年度中間決算の監査を実施致しました。下市田区については、一般会計・特別会計の中間決算報告書に基づき予算の執行状況、収支の状況および正確性について監査を実施致しました。精査の結果、適正である事を認めました。

下市田支館の決算についても、中間決算報告書に基づき監査を実施、適正である事を認めました。萩山神社の決算については監査の結果、一般会計・特別会計とも適正である事を認めました。以上の通り報告致します。

平成28年度 下市田区一般会計 中間決算報告書

(自 平成28年4月1日～至 平成28年9月30日)

決算収入額 22,539,887円 決算支出額 13,053,666円 差引残高 9,486,221円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	7,632,890	7,632,890	0
区 費	15,730,000	7,633,430	△ 8,096,570
町 支 出 金	7,255,000	3,770,145	△ 3,484,855
財 産 収 入	1,080,000	873,151	△ 206,849
地元負担金	155,250	112,000	△ 43,250
消防義務金	1,500,000	1,340,000	△ 160,000
諸 収 入 金	1,810,000	177,656	△ 1,632,344
繰 入 金	1,000,400	1,000,615	△ 215
収入合計	36,163,540	22,539,887	△ 13,623,653

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	14,850,000	5,600,398	△ 9,249,602
環境衛生費	1,007,000	0	△ 1,007,000
林 務 費	760,000	103,650	△ 656,350
土 木 費	1,784,000	699,541	△ 1,084,459
水 利 費	6,102,400	2,066,028	△ 4,036,372
防 災 費	2,490,000	841,774	△ 1,648,226
公 民 館 費	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
予 備 費	6,170,140	383,804	△ 5,786,336
繰 出 金	0	1,858,471	1,858,471
支出合計	36,163,540	13,053,666	△ 23,109,874

平成28年度 公民館下市田支館 中間決算報告書

(自 平成28年4月1日～至 平成28年9月30日)

決算収入額 2,414,720円 決算支出額 1,436,592円 差引残高 978,128円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
繰 越 金	526,312	526,312	0
繰 入 金	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
補 助 金	520,000	382,400	△ 137,600
雑 収 入	1,000	6,008	5,008
収入合計	4,047,312	2,414,720	△ 1,632,592

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	2,180,000	663,184	△ 1,516,816
事 業 費	1,820,000	773,408	△ 1,046,592
広 報 費	11,000	0	△ 11,000
予 備 費	36,312	0	△ 36,312
支出合計	4,047,312	1,436,592	△ 2,610,720

各自治会分館活動だより

一区軽スポーツと交流会

木下分館長(一区)

一区では、隔年おきに常会ごとの芸能発表会を開いてきましたが、今年より趣向を変えて前半を

スポーツ、後半は一区民の交流会として開催しました。親水公園にてのマ

レットゴルフは六十三名、交流会は約百六十名の参

加で盛大に行われました。

今回は地元の物を使って

交流会ということで、有

志婦人の皆さんには、お

酒の肴を手造りしていた

だき大変好評でありまし

た。今回の軽スポーツ・

交流会に参加協力の皆さん、ありがとうございますま

した。



下市田二区納涼祭

滝分館長(二区)

平成二十八年七月九日

(土)に「下市田二区納涼祭」

を開催しました。

公私ともに忙しい中、

熊谷町長・下井区長・大

洞公民館長・北沢副支館

長に来賓としてご列席い

たきました。

「紅華」の太鼓演奏、「プ

チエンジェル」のダンス、

「明星会」と子どもたち

の踊り、「高森ニューサ

ウンズ」の演奏、育成会

による花火大会などの出

し物のほか、共星会によ

る屋台も加わり、大よそ

三百人の方々にご来場い

ただき、大盛況の内に終

えることができました。



三区

「ふれあい運動会」

青木分館長(三区)

三区自治会は、二百四

十四世帯、組合単位を入

れた十六常会が三区であ

ります。大きな行事は「お

好み演芸会」と「ふれあ

い運動会」ですが、隔年

で実施しております。

今年は、運動会の年。

十月九日、雨天でしたの

で南小体育館にて実施し

ました。参加人数は約三

百八十名、常会対抗戦に

加え、紅白戦を取り入れ

白熱戦でした。種目はパ

ン食い競争・風船運び・

ボールリレー・縄結び競

争など、大人の紅白玉入

れは近くに寄れない中、

男女に分かれた玉入れ、

競技の顔は真剣そのもの、

動きは珍プレー続出で笑

顔が絶えない楽しい運動



顔が絶えない楽しい運動
会となりました。

四区ふれあい広場

林分館長(四区)

九月二十五日、区民会

館に於いて下四ふれあい

広場が午後一時開会にて

行われました。前半はミ

ニ運動会・団結ゲーム・

紐結びゲーム等お年寄り

から園児、又公民館長・

区長はじめ来賓の皆様

にも参加して頂きました。

かなりヒートアップして

楽しい運動会でした。

後半は三時より演芸会

を行いました。初めの紅

の太鼓はいつも場を盛り

上げて頂き感謝です。漸

進会と小学生による関ジャ

ニエイトの仮装をしての

ダンスも大変好評でした。

午後のひととき、楽しい

時間となりました。

顔が絶えない楽しい運動

おいしい茶だに!

久保田分館長(五区)

七月十日に、おいしいお

茶だにの一回が行われま

した。子どもから高齢者

まで大勢の人たちに出席

していただきました。十

時ごろから全員でピンコ

ロ体操をして体をほぐし

てから、お茶を飲みなが

らコカリナクラブによる

童謡・歌謡曲など懐かし

の曲を聞きました。今年

三月に行われた萩山神社

御柱祭のビデオを見まし

た。おいなんよの会で作っ

た美味しいチラシずしを

いただきました。

九月には高森ドームで

常会対抗でベタンク大会・

グラントゴルフで大勢の

人たちと親睦を深めまし

た。



マレットゴルフ大会

新井分館長(六区)

下市田六区の行事のひ

とつであるマレットゴル

フ大会を親水公園におい

て五月十五日(日)に行いま

した。

試合形式は常会対抗戦

で各常会六チームによる

競技で行われました。

当日は天候に恵まれお

じいちゃん・おばあちゃ

んがお孫さんと交代でボー

ルをカップインさせて楽

しそうでした。

家族三代で楽しそうに

一日を過ごされているの

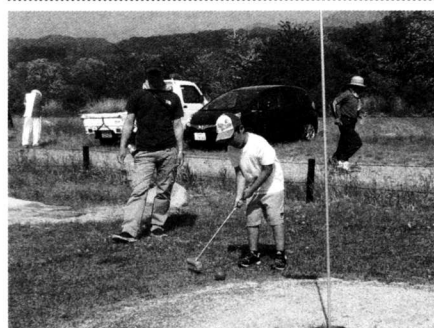
を見て公民館役員として

大会が盛り上がった事を

嬉しく思われました。

自治会の役員の方々お

疲れさまでした。





“や～山の神さま お願いだ～♪”
さあ!! お祭りの始まりだぁー!



柿丸君の笑顔に
子どもたちも にっこにこ😊



これでボクも縄文人!?
世代を越えた絆が深まった“ら”

萩の郷祭り

—7月23日—

地域の絆 深まる

下市田区、夏季最大のイベントである萩の郷祭りが、去る七月二十三日に区民会館広場にて盛大に開催されました。

当日は天候に恵まれ、夕方になると大勢の区民が集まり、お祭り気分が盛り上がりてきました。夕方五時半より、女性太鼓クラブ紅華の呼び込み太鼓によりお楽しみコーナーが開店すると、さっそく様々な屋台の前に子どもたちが行列を作る賑

わいぶりでした。開会式では、芸能保存会により新しい獅子頭がお披露目されると、集まった人たちから大きな拍手と歓声が湧き上がりました。

第一部では木遣り保存会による今年の式年御柱祭を彷彿させる気合いの入った木遣りが披露されました。また、男性らの威勢のよい声に交じり女性や子どもたちの声も夏の空に響き渡りました。第二部は紅華の皆さんによる威勢の良い太鼓演奏、

第三部は下市田・吉田河原保育園の園児らによる可愛らしいダンス、第四部はチェリーキッズ・プチエンジェルによる元気いっぱいダンス、第五部は各区による発表会がステージ上で行われる頃には、すっかり日が暮れて夜のお祭り気分も最高潮に達しました。第六部は育成会・保護者会による縄文の火おこしと花火大会があり、子どもたちが手持ち花火を楽しみました。最後に全員で盆踊り、

閉会式を迎え、下井区長の締めめの挨拶で地域の絆を再確認しました。このお祭りにご参加くださった方々、ご協力頂いた各方面の方々全てに感謝申し上げます。

林記



萩の郷 文化祭り

秋晴れの十月十五日・十六日の両日、恒例の平成二十八年度、下市田区萩の郷文化祭りふれあい広場が開催されました。室内では例年通り抹茶の接待が行われました。

第一展示室では「下市田史談会」「下市田古文書研究会」による下市田各地の、身近な石碑や旧跡の紹介がされました。

第二展示室では「高森美人画教室」の皆さんの十三点の作品、「NPO



「第一茶道クラブ・下市田五区一期の会」から茶道道具を出品していただき、御柱の輪切の展示もされました。屋外では、枝ぶりのすばらしい盆栽の展示と、大輪の菊の展示も行われ、文字通り花を添えていました。出品数がやや少なくなっていますが、今年も見応えのある展示となりました。

玉置記



平成二十八年度 下市田文化祭り 萩の郷ふれあい広場

萩の郷 ふれあい広場

十月十六日、秋晴れのものと、七十五歳以上の皆様をお招きして、平成二十八年度「萩の郷ふれあい広場」が区民会館にて盛大に開催されました。開催前には茶道クラブの方によるお茶がふるまわれ、心温まるおもてなしを頂きました。



「ルアナ」によるフラダンスです。華やかな衣装にテンポのよいダンスで会場が賑わいました。そして「柿楽会」が「伊那谷生まれの市田柿」「市田柿音頭」を披露しました。祝宴の最後は、参加者全員で「もみじ・青

二十八年度萩山神社「御柱祭」の映像上映と木遣りが行われ、勢いづいたところで開会式が始まりました。続いて、ご長寿の式典が行われました。喜寿・米寿・卒寿の方々が表彰され、記念品が贈られました。祝宴・昼食となり午後の部の舞台発表となりました。「高森ニューサウンズ」による「高校三年生」など馴染みの深い曲に会場からは拍手が起きました。

続いて「ななつ星」による篠笛の演奏が行われました。プロジェクトターとの組合わせが篠笛の音を引き立てていました。



小高記

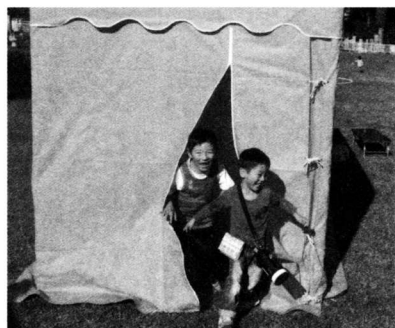
消防ふれあい広場

消防団第一分団 分団長 藤田剛史

今年も萩の郷文化祭の初日に「消防ふれあい広場」が、盛況のうちに行うことができました。乗車体験では乗った方に火災予防の広報文を読んでもらいまし

体験「煙ハウス体験」等を用意しました。防火服

を付けてしまいました。火事



ご家庭の消火器で練習するの

もらえたと思います。今年も消防ふれあい広場として場を設けてくれ

委員会活動報告

環境衛生委員長

赤羽目善彦



環境衛生委員の活動報告をいたします。

日頃は下市田区民の皆様には資源ごみの分別収集、ごみゼロ運動等にご

ご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

過日、町の環境保全委

地域の紹介

五区の紹介

五区自治会長

福沢嘉言

五区には幾つかの宝物がある。その一つは「おいなんよの会」である。

毎月「おいなんよ」というサロンを開催し、茶話会や昼食等

皆が集う場を設けて、多くの高齢者等に喜ばれて

二つ目は、地元の耕作放棄地を活用し蕎麦や大豆の栽培で汗を流し、

分達で打った蕎麦で一杯傾けるのを楽しみにしている「五んべえ倶楽部」

めモデル地区にし、今年

実施するそうです。

内容、立会人員の減



「おいなんよの会」と「五んべえ倶楽部」による 蕎麦の振る舞い (今年の御柱祭、5区会館前)

教育環境について 思うこと

四区 木村 典雄



子どもの学力や体力が取りざたされています。ここ十年ほどは以前と比

べてもその扱われ方は異様と思えるほどです。

以前から、点数や偏差値で子どもをランク付けする風潮は批判もされてきましたが、今日のそれはそれらを元に「競わせる」という意図が込められているところに異様さを感じます。国が都道府県別の結果を表すると、県は「全国の中でよい順位を」と目標を掲げ、市町村は「県の平均を超えられるように」と求め、各学校は「全国や県

子どもの学力や体力が取りざたされています。ここ十年ほどは以前と比

随想

五区 伊奈川 京子



茶道クラブは昭和五十年に公民館の音頭でお茶を習いたい人が集まり、中島韶平先生を師に始めました。稽古は月に一回先生の御指導でしたが、意欲に燃えて月にもう一

度自主練習をした期間もありました。簡素な道具で稽古をしておりましたが、稽古が進むにつれ茶道具は増えてきました。文化祭での接待の行事は稽古を始めて未だお手前が身につかない頃から参加してきました。多くの方に抹茶に親しんで頂き有難く思っております。今日初めての方、いつもお会いしている方と、お茶をお運びしてひと

代議員会研修旅行

て、それぞれ自分の幸せを祈る。

九月五日、台風12号接近のニュースを横目に見ながら出発した。最初の見学は期待のビール工場見学である。三五〇ccアルミ缶が三千年分が入る巨大タンクに圧倒される。見学後の試飲ビールが美味しかったが、発泡酒税を値上げするという「弱い者いじめ」政策を思い出し、違う苦さが湧く。午後の見学は伊勢神宮、外宮・内宮に参詣する。五月のG7伊勢志摩サミットで首脳たちが並んだ石段で立ちどまる。次に二見が浦に行く。海に浮かぶ夫婦岩に向かっ



想定外の風雨

副区長 杉田 洋一

今年も各地で自然災害に見舞われています。気候変動による記録的大雨、そのたびに耳にする言葉が想定外と言う言葉です。いつ・どこで・どんな災害に見舞われるかわかりません。そんな時の為に今年度も防災訓練が全町一斉に行われました。下市田区では、災害対策本部を設置して安否確認訓練を実施し、目標の一時間以内



運動会

小六 古瀬蒼太(六区)



小学校最後の運動会でした。前の日も雨がふってグラウンドに水があったので、朝学校に行って、グラウンド整備をしました。

あと、応援団の練習もしました。ぼくは、白組の応援団長をやりました。開会式での優勝旗返かんの時はきんちようしたけど、練習の時のようにで

わたしの作文



ぼくの作文

ダブルスは、北林幸弥君とペアを組みました。相手は伊那のチームで、背が高くとても同じ六年生とは思えないほど大きくて、強そうに見える。僕たちもいろいろ作戦を考えたけど、あっけなく二セット取られて



トルナメント方式の勝ち抜きです。

ゆっきーとうっちーが来るので満足です。

次の機会があったら一セットでも取ってやりたいと思います。結局一つも勝てずに終わってしまいました。二月の南信大会ではダブルス・シングルス共に一試合でも勝てるように練習をもっと頑張りたいです。

バドミントン南信大会

小六 松島拓己(二区)

しまい、初戦敗退でした。

八月二十八日、スポーツ少年団バドミントンの南信大会が、上郷体育館と高陵中学校体育館でありました。試合は、ダブルス・シングルス共に、トーナメント方式の勝ち抜きです。

シングルスはいきなり優勝候補の強い相手と当たってしまいました。ダブルスで負けたショックもあり、順番待ちの席で一人で緊張していると、ゆっきーとうっちーが来るので満足です。

た。走って行って、並んで六年生いくぞー！って言えば良かったです。一番不安だったのは、飛行機でした。やってみたら練習の時よりも、しっかりできてうれしかったです。あと、肩とう立やサボテンもできてよかったです。いっぱい練習をしてよかったーと思いました。最後には、成功したのでみんな、ぼうしを投げれてうれしかったです。

獅子頭の新調とご披露

保存会幹事長 牧島寿明

さる七月二十三日の萩の郷祭りにおきまして、新調した獅子頭を区民の皆様にご披露する機会を頂き、製作過程の写真をしながら、多くの方々に間近で見えて頂く事ができました。

この獅子頭は岐阜県高山市の彫師、若林繁夫様の手により作製されました。初代の獅子頭をモチーフに八五センチの桐の切株から彫り込み形造られました。仕上げは輪島の漆塗り、髪の毛には馬の毛を、目には真鍮の板がはめ込まれております。獅子頭を収納する箱は二区の大石俊次様に同じ



編集後記

今年も異常気象・自然災害が続いているなか、当萩の郷においては、春の御柱祭に始まり、夏・秋の大きなイベントが好天にも恵まれ楽しく盛大に行われました。区民の皆様への参加ご協力に感謝致します。

尚先のふれあい広場で上映されました「萩山神社式年御柱祭」のDVDを支館で貸し出します。

桐の木で製作して頂きました。箱の書は安養寺のご住職、松岡泉岳様に書いて頂きました。また製作費用は町の産業企画課の奨励金に採択され賄う事が出来ました。皆様のお力添えを得て、本当に素晴らしい物ができ上がりました。感謝致します。

来年三月の春祭りにはこの新しい獅子頭が舞います。春の陽を受けて輝く頭が勇壮に舞う姿を、是非多くの区民の皆様方にも見に来て頂けます様お願い申し上げます。